

第1問：ソースファイル名 test1_学籍番号.c

- 次のような動作をするプログラムを作りなさい。
1. 「整数を入力して下さい」と表示する。
 2. 整数を1個, キーボードから入力する。
 3. その整数が 0より大きいかどうかに応じて「正の数です」または「正の数ではありません」と表示する。

実行例

```
[*** ~/pro1]$ ./a.out
整数を入力して下さい 100
正の数です
```

```
[*** ~/pro1]$ ./a.out
整数を入力して下さい 0 (-1でも同様)
正の数ではありません
```

ヒント

```
#include <stdio.h>

int main(void)
{
    (処理内容を書く)
    return 0;
}
```

第2問：ソースファイル名 test2_学籍番号.c

- 次のような動作をするプログラムを作りなさい。
1. 「整数を入力して下さい」と表示する。
 2. 整数を1個, キーボードから入力する。
 3. その整数以下の偶数を 0から順にすべて表示する。
(while文 または for文を使うこと)

実行例

```
[*** ~/pro1]$ ./a.out
整数を入力して下さい 100
0
2
4
...
96
98
100
```

ヒント

```
#include <stdio.h>

int main(void)
{
    (処理内容を書く)
    return 0;
}
```

第3問：ソースファイル名 test3_学籍番号.c

- 次のような動作をするプログラムを作りなさい。
1. 「整数を5個入力して下さい」と表示する。
 2. 整数を5個, キーボードから入力する。
 3. 入力された整数の和を表示する。
(for文またはwhile文を使うこと。配列は使っても使わなくてもよい)

実行例

```
[*** ~/pro1]$ ./a.out
整数を5個入力して下さい
50
30
20
33
22
和は 155 です
```

ヒント

```
#include <stdio.h>

int main(void)
{
    (処理内容を書く)
    return 0;
}
```

第4問：ソースファイル名 test4_学籍番号.c

- 次のような動作をするプログラムを作りなさい。
1. 「整数を5個入力して下さい」と表示する。
 2. 整数を5個, キーボードから入力する。
 3. それぞれの数が偶数か奇数かを順に表示する。
(for文またはwhile文を使うこと。配列も使うこと)

実行例

```
[*** ~/pro1]$ ./a.out
整数を5個入力して下さい
50
15
20
33
22
50 は偶数です
15 は奇数です
20 は偶数です
33 は奇数です
22 は偶数です
```

ヒント:

偶数の場合, 2で割った余りが 0と等しい
(例: xを2で割った余りはx%2)

```
#include <stdio.h>

int main(void)
{
    (処理内容を書く)
    return 0;
}
```